

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局
【提出日】	2025年5月14日
【会社名】	株式会社Q L Sホールディングス
【英訳名】	Q L S H o l d i n g s C o . , L t d
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 雨田 武史
【本店の所在の場所】	大阪市浪速区難波中一丁目12番5号
【電話番号】	0 6 - 6 5 7 5 - 9 8 4 5（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役C F O管理本部長 豊田 尚孝
【最寄りの連絡場所】	大阪市浪速区難波中一丁目12番5号
【電話番号】	0 6 - 6 5 7 5 - 9 8 4 5（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役C F O管理本部長 豊田 尚孝
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） 株式会社名古屋証券取引所 （名古屋市中区栄三丁目8番20号）

1【提出理由】

連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2025年5月14日

(2) 当該事象の内容

特別利益

当社の連結子会社である株式会社クオリスが開設する保育施設への固定資産投資について、投資額の一部が補助金として支給されるため、整備補助金収入として55,780千円を連結決算について計上しております。

特別損失

上記の整備補助金収入に対応する固定資産について直接減額方式の圧縮記帳を行なうため、固定資産圧縮損として55,780千円を連結決算について計上しております。

また、主に当社の連結子会社である株式会社クオリスが保有する保育施設の固定資産の一部について、足下の事業環境を踏まえて回収可能性を検討した結果、減損処理を実施することとし、減損損失46,854千円を連結決算において計上しております。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2025年3月期の連結決算において、整備補助金収入55,780千円を特別利益に計上しており、固定資産圧縮損55,780千円、減損損失46,854千円を特別損失として計上しております。

以 上